第１回　へきなん自殺対策計画策定委員　会議録

１　日時　令和５年７月２７日（木）　午後１時３０分から３時

２　場所　碧南市役所　会議室１

３　出席者及び欠席者

（1）出席者　７名

山中寛紀、岡村誠、武光隆史、竹内和美、、杉浦みどり、落合俊也、杉原孝子

（2）欠席者　４名

山本直仁、小田直樹、杉浦浩二、小島広明

（3）事務局職員

健康推進部長　山田昌宏、健康課長　金原厚夫、母子保健係長　杉浦あゆみ、成人保健係長　石川麻子、庶務係長　東海林利治

４　傍聴者なし

５　議題

（1）第１次計画の目標及び成果指標、取組について

（2）碧南市の自殺の現状について

（3）こころの健康に関する住民意識調査（案）について

（4）へきなん自殺対策計画の見直しの方向性と目標について

ア　自殺総合対策大綱のポイント

イ　第４期愛知県自殺対策推進計画の概要

ウ　へきなん自殺対策計画の見直しの方向性と目標

６　質疑、意見等

（1）第１次計画の目標及び成果指標、取組について

特になし

（2）碧南市の自殺の現状について

特になし

（3）こころの健康に関する住民意識調査（案）について

委員：資料２の３ページで碧南市の現状では、８０歳以上の方の割合が高い。資料３において、調査対象を「７９歳」までに限定している趣旨は。

事務局：前回は若い世代に重点を置いて調査を実施したため。今回の調査は、成果指標値を得る目的もあり、前回と同様の対象者・配布数で比較できるように調査を実施したい。

（4）へきなん自殺対策計画の見直しの方向性と目標について

ア　自殺総合対策大綱のポイント

特になし

イ　第４期愛知県自殺対策推進計画の概要

特になし

ウ　へきなん自殺対策計画の見直しの方向性と目標

委員：目標値については、原案通りで良いと思う。

委員一同：計画名称についても異議なし。

委員：資料６の２ページ「自死遺族等の支援」が重要だと思うが、自殺未遂の方の家族についても、「等」の中に含まれるか。

事務局：自殺未遂者等への支援の中に、そのご家族への支援も含めて考えてまいりたいと思う。

委員：資料６の２ページ「生きることへの支援に対する体制づくり」について、児童生徒のＳＯＳの出し方において、教育という言葉があるが、学校でそういう教育がなされるのか。

事務局：国の基本パッケージに基づいた文言を引用しているが、学校の教育現場における児童生徒への対策の総称を現したものである。資料４の４ページ「１１．子ども・若者の自殺対策を更に推進する」が主な内容となる。

委員：資料６の２ページ「重点パッケージ」における高齢者への対策は良く分かるが、資料２の３ページのグラフでは２０歳未満の方もあり、若者への自殺対策も重要だと考えられる。重点パッケージに入れない理由は。

事務局：地域自殺実態プロファイル２０２２では、児童生徒等はゼロであったが、対策が不要であるわけではないので、「生きることへの支援の体制づくり」に対策を盛り込んでいきたい。

委員：重点施策で高齢者への支援が上がっているが、高齢者の自殺が

多くなる要因は。

事務局：特定の要因は上げられないが、資料２の４ページ、主な特徴に記載のある背景が考えられる。また、高齢介護課の活動からも情報連携していきたい。

委員：ゲートキーパー研修の職員の受講者数が減少気味。今年度の予定は。

事務局：３か年で１度は受講するようにという計画で受講を進めているため。窓口対応を要する課の職員についてはフォローアップ研修なども検討している。

委員：子供が自殺をすると、親として何もできない。親としてどのようなことができるか。計画の名称もそうだが、もっと肯定的に考えられる親からの教育など、何かあれば今後、学んでいきたい。

委員：産後うつの現状など、医療現場としてはどうか。

委員：数年前から自殺者が多くなってきている。妊娠中、産後と繰り返しチェックを行う中で、消えてしまいたいなどの項目にチェックが入る方がみえるが、こちらへのＳＯＳ発信ととらえ、支援に繋げている。

委員：調査について、第一次計画との整合性を図る意図もわかるが、高齢者に対する意識調査も必要なことであると感じる。付け加えてやれるようであれば検討を。また、人口においても海外からの移住者が多くなってきているので、市としてこれらの方への対策を検討していただきたい。

事務局：調査については、年齢を引き上げるなどの検討を行いたい。また、外国籍の方の自殺者はほぼゼロだと把握しているが、一度、検証したい。また、妊産婦への支援についても盛り込んだ上で計画を充実させたい。

委員：調査を答える側からの意見として、資料３の４ページ、問７この１か月内での悩みやストレスという期間の限定は答えに窮する。コロナ禍も踏まえて、６か月から１年など、質問における

期間の検討を。

事務局：検討します。